

シンガポール法人を統合

SBSHD、東南アジア事業加速へ現地法人再編

Edited By LogisticsToday On 2014/01/29

SBSホールディングスは29日、ASEAN地域で物流事業の展開を加速するため、シンガポールの現地法人2社を合併して社名変更したほか、マレーシア、ベトナム、タイでも現地法人3社の社名を変更すると発表した。

シンガポールで、アジア地域を統括するSBSロジスティクスRHQ（SRHQ）とフォワーディング事業を行うSBSアトラスロジスティクスホールディングス（SALH）の2社を統合し、社名をSBSロジスティクスホールディングス・シンガポールに変更。SALHをSRHQの100%子会社とした上で、SALHを存続会社として合併させた。

また、マレーシア、ベトナム、タイの現地法人の社名も手続きが整い次第、SBSアトラスロジスティクス・マレーシアをSBSロジスティクス・マレーシアに、SBSアトラスロジスティクス・ベトナムをSBSロジスティクス・ベトナムに、SBSアトラスロジスティクスをSBSロジスティクス・タイランドにそれぞれ変更する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/93299>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.